

医療情報標準化指針提案申請書(更新)

申請受付番号		事務局受付日	年 月 日	申請日	2022年 3月9日
提案申請団体名 ・責任者名	日本医療情報学会 中島 直樹		規格作成団体名 ・責任者名	日本IHE協会 安藤 裕	
提案規格案名 (版数)	和名	連携用医用情報(PDI)およびその運用指針			
	英名	Portable Data for Imaging (PDI), and Its Application Guideline			
提案規格案の目的、概要(提案規格案策定経緯及び決定プロセス)	和文	医用情報(DICOM形式の画像ファイルを含む)を、連携情報セットとして交換するためのディレクトリ構造などを定めたもの。個々のDICOM画像ファイルや、それらの内容を示すDICOMDIRディレクトリの連携情報セット内における保存位置などを定義するガイドライン。			
	英文	Defines a directory structure for exchanging medical information (including DICOM format image files) in exchange data set. It is a guideline that defines individual DICOM image files and the storage location in the exchange data set of the DICOMDIR directory that shows their contents.			
提案規格案の申請理由、適用領域、使用方法					
<p>医療施設間で画像を含む医用情報を交換する際に用いる。 以前の規格では可搬型媒体のみを対象としていたが、今回の更新申請では、可搬型媒体だけではなくネットワーク型情報連携でも利用可能なように拡張を行った。</p>					
関連他標準との関係(相違点及び重複点の取り扱い方)					
<p>医用画像そのものはすでにHELICS推奨規格となっているDICOMIによるが、それらのファイルが連携用情報セット内でどのディレクトリに置かれるべきか、などの使用法を定めている。</p>					
提案規格案の関連情報	メンテナンスの方法(バージョン管理も含む) 以前の申請では、ユーザとしての恩恵が大きい日本医療情報学会が申請を行い、メンテナンスは日本IHE協会が行うことが合意されていた。今回の変更申請でも前回申請した体制を踏襲することとなっている。				
	入手資格 特になし				
	入手方法 日本IHE協会のHPによる。 http://www.ihe-j.org/tech/				
	有効期限 特になし				
	価格等 無料				
	知的所有権 規格本文の著作権は、日本IHE協会が保有。元となる IHE Integration ProfileはIHE International Incが所有。ただし、無償使用可能。				
添付資料 1) 連携用医用情報(PDI)規格本文 2) 連携用医用情報(PDI)で可搬型媒体を使用する場合の解釈					
実務運用上の連絡者	・氏名 鶴澤昇二 ・TEL 03-5840-9878 ・FAX 5840-9879 ・E-mail uzawa@ihe-j.org				

特記事項	
------	--

※更新・追加・廃止の時は、以下の一項を選択し、旧規格名(和名)を記載する。

指針の更新・改廃 の場合の旧規格と の関係	<input checked="" type="checkbox"/> 旧規格(IHE統合プロフィール「可搬型医用画像」)を新規格に 更新 する。 <input type="checkbox"/> 旧規格()と新規格が 追加 で指針となる。 <input type="checkbox"/> 旧規格()を 廃止 する。
更新時の新旧の相 違点	※バックワードコンパティビリティについても記入してください。 旧規格は可搬型媒体使用を対象としていたが、新規格は可搬型媒体に加えネットワークを使用したデータ連携にも対応させた。それ以外については、旧規格との変更点はなく、下位互換性は保たれている。

※申請した指針は、毎年5月末までに見直しをお願いします。
事務局から問い合わせが行きますので、必要に応じて更新などの手続きをお願いします。

(2009.05.19 改版)